※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０３

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	2	2	「be smart」English Logic and Expression Ⅱ/「be smart」 English Logic and Expression Ⅱ Grammar Book

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅱの授業は、「話す［やりとり］・話す［発表］・書く」を中心に「聞く・読む」を関連づけた４技能５領域の力をつける授業です。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習しましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて、自分に必要な情報を聞き取ることができる。 ・身近なトピックに関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、身近な出来事に関する短い説明を聞き、要点を理解することができる。	・日常的な内容に関する具体的な事柄について書かれたものを読み、必要な情報を読み取ることができる。 ・簡単な語句や表現で書かれた短い物語を読み、あらすじを理解することができる。 ・身近なトピックに関して簡単な語句や表現を用いて書かれた短い説明や手紙を読み、概要や要点を理解することができる。	・日常的な事柄や自分のこと、身の回りのことについて、簡単なやりとりをすることができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、会話に参加することができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語句や表現を用いて意見交換をすることができる。	・身近な事柄や出来事について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な説明をすることができる。 ・身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。	・自分が必要とする事柄について、簡単な語句や表現を用いてメモやメッセージなどを書くことができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語句や表現や用いて、短い説明文を書くことができる。 ・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて意見や感想を書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson1 将来の夢について話す Lesson2 家で過ごす時間について話す Lesson3 学校生活について話す	話すこと （やりとり）	a：時制・不定詞・助動詞の意味や働きについて理解している。 b：興味のあることや将来の夢・家での過ごし方や楽しい予定・周辺の噂や宿題についての情報を論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c：将来の夢・家での時間の過ごし方・自信があることについての情報を、論理的に詳しく伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	・ディスカッション ・インタビューテスト
		話すこと （発表）	a：時制・不定詞・助動詞の意味や働きについて理解している。 b：最近のこと・将来の夢・家での時間の過ごし方・自信があることについての情報を、論理的に詳しく話すことができる。 c：最近のこと・将来の夢・家での時間の過ごし方・自信があることについての情報を、論理的に詳しく伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	・パフォーマンス課題 （スピーチ・プレゼンテーション）
		書くこと	a：時制・不定詞・助動詞の意味や働きについて理解している。 b：10 年後の自分・家での時間の過ごし方・後悔していること・印象に残った行事・便利なデバイス・印象深いニュースについての情報を論理的に詳しく書くことができる。 c：10 年後の自分・家での時間の過ごし方・後悔していることについての情報を論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	・定期考査
	中間考査			
	Lesson4 体験から学んだことを話す Lesson5 現代社会の利便性について話す Lesson6 情報社会について考える	話すこと （やりとり）	a：形容詞・分詞・関係代名詞の意味や働きについて理解している。 b：旅行を通し学んだこと・スマートデバイス・好きなアーティストについての情報を論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c：旅行を通して学んだこと・スマートデバイス・フェイクニュースについての情報を、論理的に詳しく伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	・ディスカッション ・インタビューテスト
		話すこと （発表）	a：形容詞・分詞・関係代名詞の意味や働きについて理解している。 b：旅行を通して学んだこと・スマートディバイス・フェイクニュースについての情報を、論理的に詳しく話すことができる。 c：旅行を通して学んだこと・スマートデバイス・フェイクニュースについての情報を、論理的に詳しく伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	・パフォーマンス課題 （スピーチ・プレゼンテーション）
		書くこと	a：形容詞・分詞・関係代名詞の意味や働きについて理解している。 b：印象に残った行事・便利なデバイス・印象深いニュースについての情報を論理的に詳しく書くことができる。 c：印象に残った行事・便利なデバイス・印象深いニュースについての情報を論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	・定期考査
	期末考査			
2	Lesson7 ことばと思考について考える Lesson8 感情と心のはたらきについて考える Lesson9 リーダーシップの意味を考える	話すこと （やりとり）	a：副詞・副詞句・副詞節の意味や働きについて理解している。 b：日本語と英語の表現の違い・幸せのために何が必要か・与えられた設定についての情報を論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c：日本語と英語の表現の違い・幸せのために何が必要か・与えられた設定についての情報を、論理的に詳しく伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	・ディスカッション ・インタビューテスト
		話すこと （発表）	a：副詞・副詞句・副詞節の意味や働きについて理解している。 b：英語を学ぶ利点について・幸せを感じるとき・与えられた設定についての情報を論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c：英語を学ぶ利点について・幸せを感じるとき・与えられた設定についての情報を、論理的に詳しく伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	・パフォーマンス課題 （スピーチ・プレゼンテーション）
		書くこと	a：副詞・副詞句・副詞節の意味や働きについて理解している。 b：英語の公用語化についての考え・周りの人の幸せについての経験・リーダーの資質についての考えを論理的に詳しく書くことができる。	・定期考査

※令和４年度以降入学生用

			c: 英語の公用語化についての考え・周りの人の幸せについての経験・リーダーの資質についての考えを論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
	中間考査			
	Lesson10 日本を紹介する Lesson11 イノベーションについて考える Lesson12 多様性を受け入れる社会を考える	話すこと (やりとり)	a: 比較表現・仮定法・that 節や話法の意味や働きについて理解している。 b: ２つの目的地のどちらがいいかについての情報・「もし校長なら」についての考え・差別に対してできることや共生社会を作る方法について論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: ２つの目的地のどちらがいいかについての情報・「もし校長なら」についての考え・差別に対してできることや共生社会を作る方法についての情報を、論理的に詳しく伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	・ディスカッション ・インタビューテスト
		話すこと (発表)	a: 比較表現・仮定法・that 節や話法の意味や働きについて理解している。 b: ２つの目的地のどちらがいいかについての情報・日本にあったらいいなと思うもの・自由で公平な社会について論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: ２つの目的地のどちらがいいかについての情報・日本にあったらいいなと思うもの・自由で公平な社会について、論理的に詳しく伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	・パフォーマンス課題 (スピーチ・プレゼンテーション)
		書くこと	a: 比較表現・仮定法・that 節や話法の意味や働きについて理解している。 b: 外国人旅行者におすすめの活動についての情報・世界に役立つ革新技術についての考え・差別についての考えを論理的に詳しく書くことができる。 c: 外国人旅行者におすすめの活動についての情報・世界に役立つ革新技術についての考え・差別についての考えを論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	・定期考査
	期末考査			
3	Lesson13 観光と日本社会を考える Lesson14 食と健康について考える Lesson15 世界が抱える問題と SDGs を考える	話すこと (やりとり)	a: 存在や変化を表す表現・使役動詞や知覚動詞・英語らしい表現方法の意味や働きについて理解している。 b: 外国晋旅行者向けのお知らせについて・健康にいい食事について・問題解決のアイデアを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 外国晋旅行者向けのお知らせについて・健康にいい食事について・問題解決のアイデアを、論理的に詳しく伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	・ディスカッション ・インタビューテスト
		話すこと (発表)	a: 存在や変化を表す表現・使役動詞や知覚動詞・英語らしい表現方法の意味や働きについて理解している。 b: 外国人旅行者向けのお知らせについて・健康にいい食事について・問題解決のアイデアを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 外国人旅行者向けのお知らせについて・健康にいい食事について・問題解決のアイデアを論理的に詳しく伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	・パフォーマンス課題 (スピーチ・プレゼンテーション)
		書くこと	a: 存在や変化を表す表現・使役動詞や知覚動詞・英語らしい表現方法の意味や働きについて理解している。 b: 外国人旅行者におすすめの活動についての情報・世界に役立つ革新技術についての考え・差別日本の旅行を楽しむための・健康的な食習慣について・社会問題と解決策についての考えを論理的に詳しく書くことができる。 c: 外国人旅行者向けのお知らせについて・健康にいい食事について・問題解決のアイデアを論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	・定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度